

# 令和4年度 山岳パトロール情報(雄阿寒岳)

実施日：令和5年1月29日（日）

- 雄阿寒岳（標高1,370メートル）の山岳パトロールを実施しました。
- 全体的に雪が少なく、特に登山口周辺は、植生が多く出ているため、スキーが植生に引っかかって転倒したり、立木が多いため、立木衝突の危険性がありました。
- 気温はマイナス15度で、山頂付近は、風速23メートルと強風でしたので、とても肌寒く感じました。  
フリースやダウンジャケットなどの防寒着を確実に携行するようにしましょう。
- 山頂付近の斜面は、凍結して滑りやすいため、アイゼンとピッケルを携行するなど万全な資機材の準備を行い、安全登山を心掛けましょう。



登山口の状況です。  
積雪は50センチメートルで雪が少なく、植生や木が多い状況です。

雪が少なく、植生が多いため、慎重なルート選定が必要です。



8合目手前の急斜面の登はんです。  
ピッケル・アイゼンを使用しました。

8合目からは、凍結した斜面で、風は風速23メートルでした。吹きさらしで、斜面が凍結しやすい地形です。



山頂の状況です。  
登山者の方と一緒に写真撮影しました。

山頂から撮影した「雌阿寒岳」です。天気は良かったのですが、山頂も風が強い状況でした。



急斜面の下山です。  
凍結した斜面なので、一步一步慎重に下山する必要があります。

山頂付近の積雪は、約1メートルでした。  
しかし、雪が少ないため植生が斜面から出ていますので、適切なルート選定が必要となります。

